

報告日 令和5年12月6日
報告回次 3回目

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	北見市役所			代表者名	北見市長 辻 直孝
担当者部署	総務部			連絡先電話番号	0157-25-1113
担当者役職	主幹（課長職）	担当者氏名	及川 慎太郎	連絡先E-mail	
住所	090-8501 北海道北見市大通西3丁目				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによかったです等詳細に）	本市が今年度に策定を予定している「DX推進計画」（案）について、国や他自治体の最近のトレンドや氏の具体的な経験に基づく専門的見地から具体的な助言をいただけたことにより、計画案の問題点や不足する視点等について気付きを得ることができました。
アドバイザーへの要望事項	計画策定に向けて多数の助言をいただきありがとうございました。本市のDX推進に向けて、今後ともよろしくお願ひいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号	
	令和5年11月15日	支援・助言（オンライン）	有	令和5年12月7日	1069	
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	
	令和5年11月30日	支援・助言（オンライン）	10時00分	11時30分	活動時間（分）	
派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン		
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン		

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載可 https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	DX推進室DX推進課	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	DX推進計画の策定にあたり、昨今の実態DXを取り巻く状況や取り組み事例等に関する知識が不足していることから、計画策定に関して支援を必要としている。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	DX推進課が今年度に策定を予定しているDX推進計画について、氏の専門的知見から助言をいただくことにより、計画の完成度を高める。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・今年度に策定を予定しているDX推進計画の策定支援 ・そのほか、具体的な業務に関する助言	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・DX推進計画（案）に対する具体的な助言を頂いたので、不足する視点や記述等について可能な限り計画（案）に盛り込むこととした。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回が最終回なので、ありません。 支援を受けているDX推進計画の策定については、現在、内部で最終調整中であり、令和5年度中に策定する予定です。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	令和5年2月に策定した北見市DX推進指針を具現化するための施策等を記載した実行計画として、DX推進計画を策定し、デジタル技術等を活用した変革により、持続可能な自治体運営を実現することを目指す。

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

